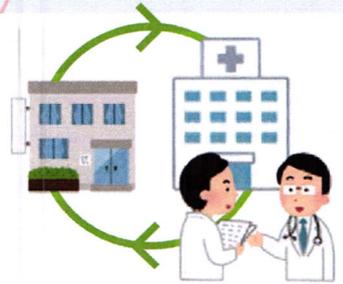




医療 TOPICS

地域連携施設のご紹介

つなげる地域の輪



当院では地域の医療機関および介護・福祉施設と連携し、退院後も適切な医療・福祉サービスを受けられるよう地域との連携構築に取り組んでいます。



医療法人藍葉会 あいの里耳鼻咽喉科



公式サイト

当院は多彩な耳鼻咽喉科疾病に適切な対応が取れるように、専門医・相談医資格の維持に加え、東洋医学的な見立てから治療方針勧告を行なっています。診療の方針は、効果が実感できる薬を「患者と一緒に探す」スタイルを取っています。肩こり、不眠、手足の冷えや便秘の有無なども、特に漢方薬を決める鍵になりますので、一見耳鼻咽喉科領域と無関係な症状もお尋ねするようにしています。



札幌東徳洲会病院との病診連携について

耳鼻咽喉科疾病に限らず、診療科が多数、専門化されている東徳洲会病院を紹介させていただくことが多く、またクリニックでは設置・運営が難しいCTやMRI、睡眠時無呼吸の検査予約を優先的に入れていただけることも、安心感につながっています。

めまい、甲状腺・耳下腺・顎下線の炎症や腫瘍、睡眠時無呼吸も耳鼻咽喉科が対応する疾病ですが、「診てもらえるんですか?」と訊かれることがあります。診療を通じて、多彩な耳鼻咽喉科疾病をみなさんに知っていただけたらと考えています。

診療にあたり心掛けていること

みみ・はな・のど、いずれもご自身では見えない領域です。かつて視覚的情報は医師が耳鏡や前鼻鏡などを用い、視て情報収集、口頭で患者に説明しました。近年は鼓膜鏡や電子内視鏡などの視覚情報を、モニターで患者さんにも提供できるようになりました。中耳炎や花粉症・副鼻腔炎といった身近な疾病も、治療による所見の改善を見ていただくようにしています。自覚症状がいまひとつでも、視覚的所見が改善傾向にあることをご理解いただければ、治療への意欲を保ってもらえるからです。上咽頭炎や甲状腺腫瘍、咽喉頭異常感症などイメージしにくい疾病も、どのように伝えれば患者さんが理解しやすいか、工夫を続けています。



院長 森合 重誉
(もりあいしげたか)

札幌南高、旭川医大卒。
札幌社会保険中央病院ほか道内主要病院勤務後、2017年あいの里耳鼻咽喉科開院

専門医：日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医、補聴器相談医、日本めまい平衡医学会めまい相談医、医学博士
趣味：写真、釣り、スキー、ピアノ

医療法人藍葉会
あいの里耳鼻咽喉科
〒002-8066
札幌市北区拓北6条5丁目2-1
JR拓北駅より徒歩6分
中央バス 拓北8条4丁目または
あいの里2条2丁目バス停から徒歩4分
TEL：011-374-6670



※12:30まで



日曜・祝日
休診です

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|----|---|---|----|
| 08:30~12:00 | ● | ● | ●* | ● | ● | ●* |
| 14:00~18:00 | ● | ● | | ● | ● | |